

道路の老朽化パネル展の開催について

高度経済成長期に集中的に整備された道路施設は、急速に高齢化が進むことが確実で、老朽化対策は喫緊の課題となっています。

道路は、国民の共用資産であり、少しでも長く使えるようにきめ細かい点検と修繕を行って次世代へ引き継いでいくことが必要と考えております。

一方で、多くの道路インフラを管理する地方公共団体は、予算・人員・技術の面で課題を抱えています。

今回、牧之原市と国土交通省中部地方整備局浜松河川国道事務所が協力し、道路の老朽化の現状、課題、対策について、広くご理解いただく広報活動の一環として「道路の老朽化パネル展」を下記のとおり開催いたします。

同パネル展で当市の管理する橋梁の状況や、今後の取り組み方針、今年度から着手しました静波地区の「港橋」の現状や補修計画等についても紹介し、道路の老朽化を身近な問題としてご理解を深めていただきたいと考えております。

記

- 1 展示期間 8月11日(月)から8月22日(金)まで
- 2 開催会場 牧之原市役所榛原庁舎 2階ロビー(牧之原市静波447番地1)
- 3 主 催 国土交通省中部地方整備局浜松河川国道事務所、牧之原市
- 4 展示内容
 - ・道路の老朽化の実態
 - ・道路の老朽化を防ぐ取組(補修、点検、技術開発)
 - ・道路の老朽化を防ぐための通行の適正化
 - ・牧之原市における道路の老朽化の現状 他
- 5 その他 8月8日(金)午後4時から会場で主旨説明を行います。

< 県内他市町の開催状況 >

静岡市清水区 6/16～6/20、湖西市 6/16～6/30、長泉町 6/17～6/29、
焼津市 6/23～6/27、伊豆市 7/4～7/17、静岡市葵区 7/14～7/17、
浜松市中区 7/14～7/28、富士宮市 7/18～7/25、三島市 7/23～7/29、
裾野市 7/24～7/31、沼津市 7/24～7/31

道路の老朽化パネル展

展示パネル（一例）



パネル展会場イメージ

